



第 2820 地区

# HITACHI SOUTH ROTARY CLUB

世界へのプレゼントになろう

【例 会 場】 要害クラブ TEL (0294) 36-2020  
 【例 会 日】 毎週火曜日 12:00~13:00  
 【事 務 所】 日立市桜川町 2-25-3 桜川第 2 ビル 201 号室  
 TEL (0294) 36-5074 FAX (0294) 37-2176  
 Mail: info@hitachi-south-rc.org



Weekly Bulletin  
週報 No.15

■会 長 石 川 悟                    ■副 会 長 千 葉 省 三  
 ■幹 事 川 村 昌 弘                ■会 報 委 員 佐 藤 信 彦

本日の例会：平成 27 年 11 月 10 日（火） 【プログラム】卓話 / ロータリー財団委員会

次回例会：平成 27 年 11 月 17 日（火） 【プログラム】卓話（IFF 報告） / 国際奉仕委員会

## 例会報告

10 月 27 日（火）12:00 開会

高島会員



### 会長の時間

石川 悟 会長



### 幹事報告

川村幹事



会長の時間をいただきます。

先週、IFF でハワイに行ってきました。ハワイは初めてだったのですが、せっかくワイキキ RC との姉妹関係がありますので、川村幹事と例会に出席してきました。外国の例会には初めて参加しましたが、ワイキキ RC に関して言えば、活気があっていろんな発言があり、日本人とはだいぶ違うなと思いました。あと、食事はビュッフェ形式でした。お客さんがたくさん来ていました。英語で挨拶しましたが、とても緊張しました。卓話は高校の先生が来て、どういう教育をしているかを紹介していました。

面白いと思ったのは、ワイキキ RC の歌があることです。日立南 RC でも採用したらいいのではと川村幹事と話していました。

今日は、中島宏先生に「大震災の記憶 仏像に刻む」という題でお話していただきます。非常に楽しみにしています。

高萩 RC の 45 周年記念式典、千葉会員出席ありがとうございました。

IFF の報告は、来月に木本会員にさせていただきます。楽しみにしています。

以上、会長の時間といたします。ありがとうございました。

- 去年のガバナー補佐の山口さんからお知らせです。無料調停相談が 11 月 7 日にらぼーるひたちで開催されるそうです。
- 第一分区親善ゴルフ大会が 11 月 21 日に茨城パシフィックカントリー倶楽部であります。たくさんのかたのご参加お願い致します。



### 委員会報告

米山記念奨学会委員会 木本委員長

- 特別寄付を石川会長、鹿志村会員、朝日会員、高島会員から頂戴いたしました。ありがとうございます。交換留学生お預かりのため、皆様よろしくお願いたします。

社会奉仕委員会 鹿志村委員長

- 11 月 28 日午後 1 時よりピッピコンサートが開催されます。チケットのご購入をぜひよろしくお願いいたします。

千葉副会長

- 先週、高萩 RC の 45 周年記念式典に出席してきました。次年度の当 RC の式典の準備を早めにと

思いました。理事会での取り上げ、よろしくお願いいたします。



## 出席報告

荒川副委員長

| 会員数 | 出席  | 欠席  | 出席率    | MakeUp | 修正   | 免除 |
|-----|-----|-----|--------|--------|------|----|
| 29名 | 16名 | 13名 | 59.26% | 13名    | 100% | 5名 |



## ニコニコ BOX

川崎委員長

- ◇ 中島先生の卓話楽しみです。  
石川会長・木本貴一・山本忠安・高島章行・信太克己・鹿志村高道・川崎健輔・朝日正道・石川國博・千葉省三・池澤 健・鈴木俊彦・荒川浩信
- ◇ IFF おつかれ様です。中島様卓話楽しみです。  
川村幹事・星 勝治・小澤 興



本日も多くの方からニコニコ BOX へのご協力 誠にありがとうございました



|              |               |
|--------------|---------------|
| 本日計 22,000 円 | 累計額 613,850 円 |
|--------------|---------------|



## プログラム

### 卓話

大震災の記憶 仏像に刻む 仏像彫刻家 中島宏様



- 長らく日立市の小中学校に勤務いたしまして、最後は豊浦小学校の校長で退職しました。
- 広辞苑で「ロータリークラブ」を引いてみました。社会奉仕を活動の指針としてやっておられるということでした。
- なぜ仏像を彫っているのかをよく聞かれます。私は社会科の教師でした。歴史を教えるときに、仏像関係になると教える自信がありませんでした。美術の本にも仏像はよく出てきます。
- 40歳過ぎから、奈良にしょっちゅう行きました。

- 52、3歳になって、自分でも仏像を彫れるかもしれないと思い、通信教育を受けましたが、半年で挫折しました。
- 60歳で定年し、定年後何をしようかと思った時、挫折した仏像彫りが浮かびました。
- 日立に仏師がいなく、独学で学びました。
- 器用ですねと言われますが、器用だけでは彫れません。根気です。
- まもなく84歳になりますが、80歳まで自警団をやっていました。
- 自分の作品に手を合わせている人を見るとドキッとします。人のために出来るんだと自信を持ちました。逆にありがたく感じます。
- お寺に奉納したものが4体あります。
- 自分が作ったものが本当の仏になって、50年100年とお寺に安置されるのは嬉しいものです。
- 人に喜んでもらったり、癒しになったりしていると嬉しく思います。
- 仏像を彫ることは、ライフワークになりました。
- 東日本大震災の日、自警団の当番で家を出ようとしたとき、ものすごい揺れを感じました。低学年の児童が泣いていて、先生が付き添っていました。
- 死者の数が毎日毎日増えていくのをテレビで見て、追悼の仏像を彫ろうと思いました。
- 震災後7ヶ月かけて彫ったものを、滑川の観音院に寄進しました。
- 被災地にも3回ほど行ってまいりました。現地のお寺に寄進して、亡くなった方々の追悼をしたいと思い作り始めました。
- 仏像を運ぶのは大変です。
- 観音院の住職さんが、被災地の宮城県まで届けてくれました。
- 90歳くらいまでは彫ろうと思っています。
- ノーベル賞受賞の大村さんの言葉に「科学者は人のためにならなくてはならない。人のためにやるのが大事だと絶えず考えてきた」とあります。
- ご静聴ありがとうございました。



会長の点鐘をもって閉会。